

西多摩医師会報

創刊 昭和47年7月

第522号 令和元年7月・8月



『オミナエシ』 真鍋 勉

目 次

	頁		頁
1) 令和元年度西多摩医師会定時社員総会 会長挨拶	玉木一弘 … 2	7) 健康長寿な地域づくりフォーラム in 福生 開催	玉木一弘 … 15
2) 令和元年度西多摩医師会定時社員総会	土田大介 … 5	8) 学術講演会予定	学術部 … 15
3) 保健所だより	西多摩保健所 … 5	9) 広報だより	神尾重則 … 16
4) 専門医に学ぶ	本馬周淳 … 10	10) 連載企画	松崎 潤 … 18
5) 糖尿病医療連携検討会からの 今月のメッセージ	野本正嗣 … 12	11) 理事会報告	広報部 … 18
6) 第5回西多摩医療・介護・福祉 施策勉強会開催	玉木一弘 … 14	12) 会員通知・医師会の動き	事務局 … 23
		13) 表紙のことば	真鍋 勉 … 28
		14) お知らせ	事務局 … 28
		15) あとがき	土田大介 … 29

令和元年度 西多摩医師会定時社員総会 会長挨拶

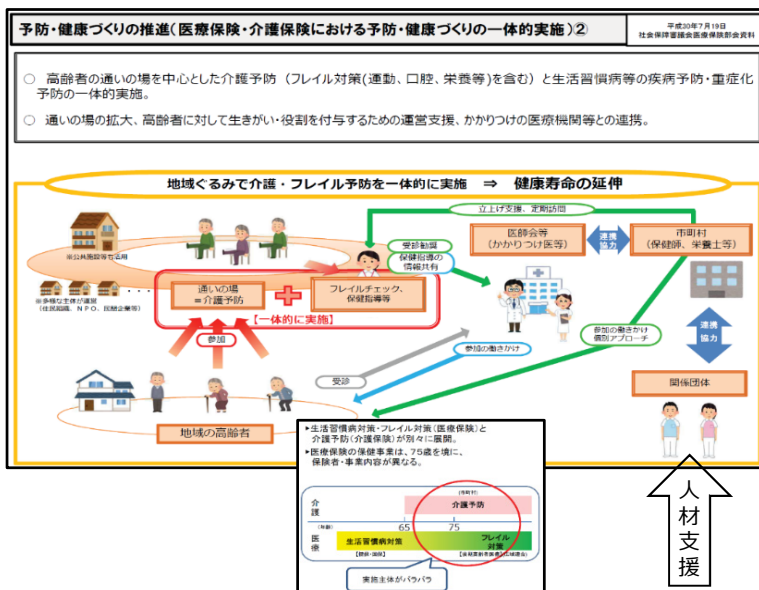
総会へのご出席、平素よりご指導ご協力に感謝申し上げます。

報告・審議事項で諸事お示ししますが、H30年度事業は、概ね順調に遂行されたと存じます。昨年度の活動を振り返りつつ、本会活動の状況や方向性や財務につき、若干申し述べます。

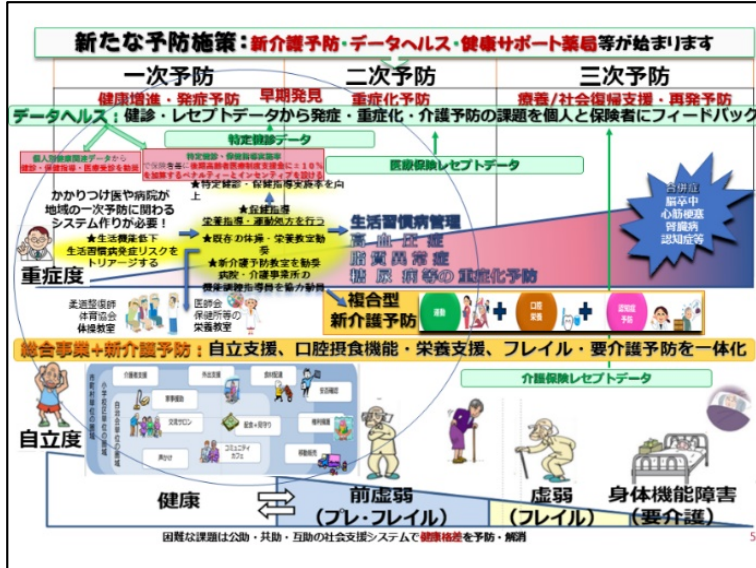
ご承知の通り西多摩の喫緊の課題は、少子・高齢化・生産年齢人口減による、生活インフラや地域経済の縮小、圏域年齢構成変化に伴う医療総需要の減少と高齢化にあります。



本会の責務として、国や自治体の取り組みと協働し、生活習慣病・要介護状態の発症・重症化予防により健康寿命延伸を現実のものとし、病や障害を得てもなお、西多摩に住み暮らす方々を地域包括ケアにおいて支え、住民の皆様将来像ある地として頂けるよう努めること、その活動の中で西多摩医療圏並びに会員医業の将来像構築に寄与すること、そして健全な財務基盤に立ち公益目的事業を推進する本会を、次世代に継ぐことを、今後とも目指したい存じます。



さて国施策では、データヘルスとして、特定健診やレセプトデータからの、個々へのフィードバック、ビッグデータ活用、あるいは保健指導実施率の向上等からの生活習慣病の発症・重症化予防事業と併せて、高齢者の低栄養・フレイル・認知症予防事業の一体的実施を各区市町村に求めています。西多摩でも、財源やマンパワー不足により、都区部との格差を生じないように、しっかりと地域自治体と協働し、かかりつけ医や病院が、積極的に適正な生活習慣病管理やフレイル予防にかかわれるように取り組みたいと存じます。



地域医療構想調整会議では、2025年以降の病床需要は回復期増、急性期・慢性期減が見込まれ、各病院の事業事情は多様であり、将来の経営構想を確立する道筋は多難です。しかし病床・介護施設約15,000床は西多摩地域経済の基幹分野でもあり、その適正な将来像支援をめざし、約42%増と見込まれる在宅医療ニーズへの対応、他圏域からの患者・利用者受け入れの円滑化なども踏まえ、圏域の課題である“病床機能の役割分担・情報共有・連携の円滑化”に関し、「急性期治療後の転院、在宅療養への円滑な移行方策」「円滑な慢性期療養者の応急受け入れ」等を目指しています。これらから在宅療養者が、応急・リハビリ・レスパイト等の各病床機能を、適宜適切に利用できる“循環型療養基盤構築”による、地域包括ケアの向上に繋がりたいと願います。

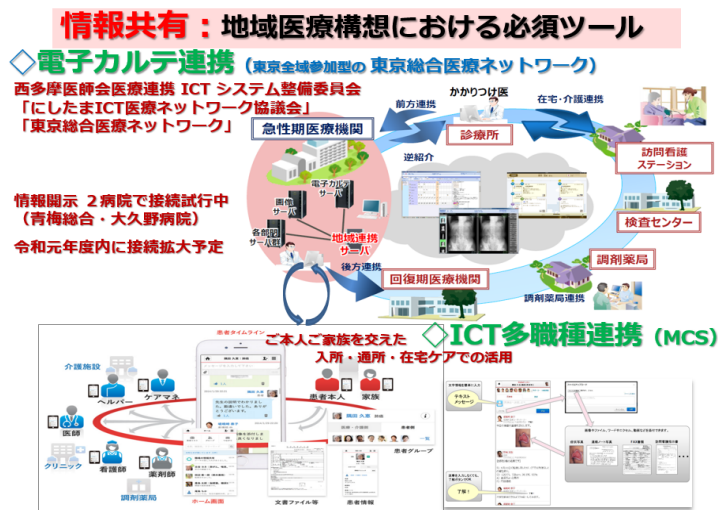
西多摩地域医療構想病床・在宅医療需要予測と課題



- 病床・施設・在宅での医療提供の機能分担 (循環型療養基盤確立)
 - 的確な情報共有方法の確立・連携の円滑化 (ICT連携構築)
- 連携・病床転換・他圏域需要確保により西多摩の医療経済を守り抜く

これらを実現するための必須ツールである ICT 連携は、H28 年よりの多職種ネットワークの始動、H29 年からの「医療連携 ICT システム整備委員会」による電子カルテ連携導入の取り組み開始、H30 年に『にしたま ICT 医療ネットワーク協議会』を発足し、全都的な「東京総合医療ネットワーク」に参加し、現在青梅総合、大久野病院をはじめ接続試行段階にあります。導入費用が軽減されたシステムであり、いずれ診療所や介護施設へも参加拡大を図る所存です。

また多職種ネットワークは、西多摩各市町村からの運営委託を得て、会員の災害時安否確認をはじめ、多様な情報ツールとしての活用をご案内しますので、是非ご参加ください。



昨年よりの西多摩広域行政協議会と連携した地域包括ケア構築事業では、地域住民への普及啓発を目的に西多摩 8 市町村の医療機関・介護事業所リストを掲載し「在宅医療・介護支援ガイドブック」を発行、テーマ別勉強会、西多摩医療介護関係者研修会等が企画実施されています。

昨年の総会でもご報告しましたが、医師会会計は 100 周年事業、新会館の減価償却開始などに伴うマイナス会計は脱しており、今後は H24 年の旧社団から一般社団法人への移行に際し策定された「公益目的支出計画」に基づき、地域の不特定多数の皆様へに資する、だれも置き去りにしない医療・介護・福祉の増進にかかわる様々な公益目的事業を創造、実践するという、本会の使命を全うできればと願っております。本日は慎重ご審議の程よろしくお願ひ申し上げます。

Ageing in Place

「いくつになっても、住み慣れた地域で、自分らしく生き、幸せと健康を維持する姿」を特旨言葉

社会構造と医療から“日本の縮図”西多摩を考える
人口42万人 人口減少高齢化の進行
70%が山間・河川沿い地域

奥多摩町役場
奥多摩病院
青梅町役所
青梅総合病院
羽村町役所
羽村総合病院
日野町役所
日野総合病院
海老市役所
海老総合病院
あきる野市役所
あきる野総合病院
日の出町役所

街づくりとしての地域包括ケア

人生100年時代の“最速”を！
暮らしの場で医療・介護・福祉を享受し
人生の完成の仕方を選択できる
満や極みがあっても暮らしを続ける街づくりを！

2019年度一般社団法人西多摩医師会定時社員総会報告

総務部

令和元年6月18日(火)午後8時より、フォレスト・イン昭和館で2019年度定時社員総会が開催されました。玉木一弘会長による開会挨拶の後、仮議長に坂本保己先生が指名され、坂本仮議長により議長・副議長・議事録署名人の選任が行われました。議長には野本正嗣先生、副議長には太田亘先生、議事録署名人には道佛雅克先生、吉田英影先生が選任されました。会に先立ち物故会員の黙祷が行われ、野本議長の総会開会宣言により議事に入りました。資格審査:議場出席者32名、委任状提出者113名、合計145名(正会員総数205名の過半数103名以上で総会は成立)

報告事項

平成30年度事業報告、2019年度事業計画 土田総務部長より説明

2019年度収支予算 佐藤経理部長より説明

審議事項

第1号議案 平成30年度貸借対照表・正味財産増減計算書・財産目録につき承認を求める件
承認

第2号議案 会費細則の一部改定(案)につき承認を求める件 承認

野本議長の閉会宣言により定時社員総会は滞りなく終了いたしました。

引き続き2019年度西多摩医師会互助会総会、2019年度西多摩医師会政治連盟・東京都医師会政治連盟西多摩支部総会が玉木一弘会長を議長として行われ、案件は全て承認されました。最後に江本副会長の閉会挨拶で総会は無事終了いたしました。総会終了後、懇親会が開催され和やかに歓談が行われました。

(文責:土田大介)

保健所だより

1. 西多摩圏域感染症発生動向

2019年第14週～第22週(4/1-6/2)の間に診断された感染症について、管内(青梅・福生・羽村・あきる野・瑞穂・日の出・檜原・奥多摩)の医療機関より以下の報告がありました。

(1) 全数報告疾患 届出件数

〈二類感染症〉

- ・結核 23件 肺結核10件で年齢は30代1件、40代1件、50代1件、70代3件、80代3件、90代1件。結核性リンパ節炎1件70代。
潜在性結核感染症12件でそれぞれ20代1件、30代2件、40代5件、50代1件、60代1件、70代1件、90代1件。推定感染地はいずれも国内

〈三類感染症〉

- ・腸管出血性大腸菌感染症 2件

血清型・毒素型O157VT2が1件。年齢は50代。推定感染地は国内またはニュージーランド。

血清型・毒素型O157VT1VT2が1件。年齢70代。推定感染地は国内。推定感染経路は経口感染。

〈四類感染症〉

- ・E型肝炎1件 年齢は60代。推定感染地は国内。推定感染経路は経口感染。

〈五類感染症〉

- ・アメーバ赤痢 1件 病型は腸管、年齢は60代、推定感染地は国内、推定感染経路は異性間性的接触。
- ・カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 1件 病原菌はCitrobacter freundii、年齢は90代、推定感染地は国内、推定感染経路は以前からの保菌、90日以内の海外渡航歴は無し。
- ・侵襲性肺炎球菌感染症 1件 血清型は未実施、年齢は20代1件、推定感染地は国内、肺炎球菌ワクチン接種不明。
- ・梅毒 1件 早期顕症梅毒I期。30代男性。推定感染地は国内。推定感染経路は性的接触。
- ・百日咳 2件 年齢は10代1件、50代1件。百日咳含有ワクチン接種:4回1件、不明1件。
- ・風しん 3件 検査診断例。年齢は20代1件、50代2件。推定感染地は国内。風しん含有ワクチン接種歴無し1件、不明2件。

(2) 定点報告疾患 届出件数

定点種別	疾患名	第14週	第15週	第16週	第17週	第18週	第19週	第20週	第21週	第22週
		4/1～	4/8～	4/15～	4/22～	4/29～	5/6～	5/13～	5/20～	5/27～
インフルエンザ	インフルエンザ (外来)	6	5	22	29	14	5	5	7	4
小児科	RS ウイルス感染症			2	3	1				1
	咽頭結膜熱	1		1			3	5	2	5
	A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2	4	9	13	9	12	19	24	13
	感染性胃腸炎	15	47	74	75	18	47	49	48	32
	水痘				1	1			2	1
	手足口病					4	2	1		4
	伝染性紅斑	4	10	11	3	2	3	6	2	5
	突発性発しん		2	2	4		7	2	6	3
	ヘルパンギーナ	1	1							1
	流行性耳下腺炎		1			1		1	1	
	不明発疹症									
	川崎病									
眼科	急性出血性結膜炎									
	流行性角結膜炎		1							
基幹病院	細菌性髄膜炎									
	無菌性髄膜炎									
	マイコプラズマ肺炎									
	クラミジア肺炎									
	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)									
	インフルエンザ入院				1					
	合計	29	71	121	129	50	79	88	92	69

2. 都内で注目されている定点把握対象疾患 22週 (5/27～6/2) 時点

- ・咽頭結膜熱の定点当たり報告数が増加しています。3歳以下が約8割を占めています。
- ・感染性胃腸炎の定点当たり報告数は、台東保健所管内で警報レベルが続いています。
- ・手足口病の定点当たり報告数は19週以降増加傾向で、今後注意が必要です。

東京都西多摩保健所
生活環境安全課 食品衛生担当

食品衛生の視点から見たアニサキスについて

平成26年から平成30年の5年間に都内で発生したアニサキスによる食中毒の件数は、平成26年12件、平成27年13件、平成28年21件、平成29年45件、平成30年77件でした。^{1) 2)} 発生件数が増加している食中毒の病因物質としてのアニサキスについて、食品衛生の視点から幾つか話題をご紹介します。

§ アニサキスが寄生している魚介類

アニサキスの幼虫が寄生している魚介類として、サバ、ニシン、スルメイカ、アンコウ、ヒラメ、タラ、イワシ、サケ、マス、サンマ、アジ、カツオ等が知られています。

§ 原因魚種及び原因となったアニサキスの種の特定

この5年間のアニサキスによる食中毒168件のうち、原因魚種がひとつに絞れた事例としてはサバ、サンマ、ヒラメ、サケ、イワシ、アジ、カツオ、キンメダイなどがありました。^{1) 2)} 原因魚種がひとつに絞れない事例としては、「刺身盛り合わせ」のように複数の魚介類刺身のいずれかにアニサキスが寄生していたのは明らかであっても原因魚種を1つに特定できなかったものや、原因食品が不明だったものがあります。

また、原因となったアニサキスの種まで同定したのは143件（85%）、内訳は*Anisakis simplex sensu stricto*（以下*A.simplex sensu stricto*）が133件（79%）、*Anisakis pegreffii*が（以下*A.pegreffii*）が10件（6%）、原因種までは同定していないアニサキスが25件（15%）でした。

§ 西多摩保健所管内での発生状況

この5年間に西多摩保健所管内で発生したアニサキスによる食中毒は2件でした（表）。当所で患者と施設を調査したところ、平成28年の事例では患者はしめさば等を含む食事を喫食しており、平成30年の事例ではアジとカツオの刺身を喫食していました。また、両事例とも患者を診察した医療機関の先生方から保健所にご提供いただいた虫体を、健康安全研究センターで鑑別試験及び核酸検出検査を実施し*A.simplex sensu stricto*であることが判明しました。

表. アニサキスを病因物質とする食中毒（西多摩保健所 平成26年から平成30年）

発生年月	原因施設	原因食品	病因物質	患者数
平成28年12月	飲食店	しめさばを含む食事	アニサキス (<i>A.simplex sensu stricto</i>)	1名
平成30年5月	魚介類販売業	当該施設で加工し販売した「刺身」	アニサキス (<i>A.simplex sensu stricto</i>)	1名

§ 魚の筋肉部へのアニサキスの移行に関する知見

アニサキス幼虫は寄生している魚が死亡すると、内臓から筋肉に移行することが知られています。サバを対象に温度を変えて保存し実施した内臓から筋肉への移行試験の報告では、冷蔵より常温で保存した方が移行率が高く、また、*A. pegreffii*の移行率は低く、*A. pegreffii* と比べて*A. simplex sensu stricto* の移行率が高い試験結果が出ています。^{3) 4)}

§ アニサキス食中毒の予防法

アニサキスによる食中毒の予防方法として、目視確認によるアニサキス幼虫の除去、60℃1分以上或いは70℃以上の加熱、-20℃24 時間以上の冷凍、新鮮な魚を選び速やかに内臓を取り除くこと、内臓を生で食べないこと、などがあります。食品関係事業者向けを図1.に、図2.に消費者向けを参考として紹介します。

当所としましては、近年のアニサキス食中毒事例の増加傾向を受け、食品事業者に対し、アニサキス食中毒予防に向けた監視指導及び普及啓発に取り組んでおります。また、消費者に対しても、リーフレットや講習会等による普及啓発を行っております

§ さいごに

今回ご紹介いたしましたアニサキスをはじめ、食中毒が疑われる事例は年間を通じて発生しております。今後とも、食中毒予防に向けご協力の程よろしくお願いいたします。

生鮮魚介類を扱う飲食店・販売店・調理施設・給食施設などの皆さまへ

アニサキスによる食中毒を予防しましょう

生鮮魚介類に寄生したアニサキスによる食中毒が発生しています

アニサキスの特徴

- ◆寄生虫（線虫類）
- ◆約2cm～3cmで、白色の少し太い糸状
- ◆アニサキス幼虫が寄生している魚介類
サバ、アジ、サンマ、カツオ、イワシ、サケ、イカなど

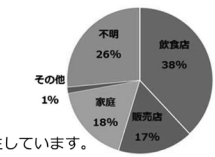
食中毒の症状

アニサキス幼虫が寄生する生鮮魚介類を食べた後、


- ◆数～十数時間後に、激しいみぞおちの痛み、吐き気、嘔吐。
→ 急性胃アニサキス症
- ◆十数時間後以降に、激しい下腹部の痛み。
→ 急性腸アニサキス症

食中毒発生状況

- ◆アニサキスによる食中毒の50%以上が飲食店又は販売店で発生しています。



不明 26% 飲食店 38%
その他 1% 家庭 18% 販売店 17%

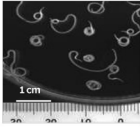



まずは、鮮度を徹底！目視で確認！

◆新鮮な魚を選び、速やかに内臓を取り除く。
※アニサキス幼虫は寄生している魚介類が死亡し、時間が経過すると、内臓から筋肉に移動することが知られています。内臓が付いた魚を仕入れた場合は、速やかに内臓を取り除きましょう。

◆魚の内臓を生で提供しない。

◆目視で確認して、アニサキス幼虫を除去する。

提供：東京都健康安全研究センター
サバに寄生したアニサキス幼虫の写真

さらに、冷凍・加熱が有効！

- ◆冷凍する。（-20℃で24時間以上）
- ◆加熱する。（70℃以上、または60℃なら1分）

※一般的な料理で使う食酢での処理、塩漬、しょうゆやわさびでは、アニサキス幼虫は死滅しません。

厚生労働省ホームページ「アニサキスによる食中毒を予防しましょう」もご覧ください。
<http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/000042953.html>

厚生労働省

図1. アニサキスによる食中毒の予防方法（食品関係事業者向け）⁵⁾

アニサキスによる食中毒

アニサキスによる食中毒ってどんなもの？


アニサキスは、魚介類や海にすむ哺乳類(イルカ、クジラなど)の体内にいる寄生虫です。ヒトの体内では成長できないため、アニサキスが寄生した魚介類を生で食べても、通常はふん便とともに排泄されます。しかし、まれに、胃や腸壁に侵入して食中毒の症状を引き起こします。

症状は？

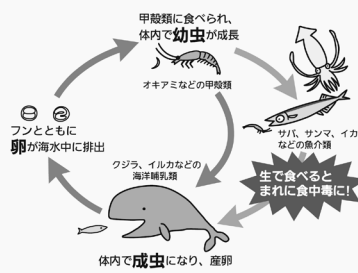
食後数時間から数日(発症者の多くが8時間以内)で、激しい腹痛が起きます。吐き気、おう吐、じんましんなどを伴うこともあります。

原因となる食品は？

これまでに発生した食中毒では、サバ(しめ鯖を含む)、サケ、サンマなどが原因食品となっています。他にも、アニサキスは、スルメイカ、ニシン、イワシ、アジなど 150 種類以上の魚介類に寄生しています。なお、アニサキスが寄生した生頭を与えていた場合などを除いて、養殖の魚にはほとんどアニサキスは寄生していません。



上：タラの肝臓表面に寄生したアニサキス
左：魚から取り出したアニサキス



甲殻類に食べられ、体内で**幼虫**が成長
オキアミなどの甲殻類
サバ、サンマ、イカなどの魚介類
生で食べるとまれに食中毒に!
体内で**成虫**になり、産卵
フンとともに卵が海水中に排出
クジラ、イルカなどの海洋哺乳類

どうすれば防げるの？

アニサキスによる食中毒を防ぐには、食べる前にとりのぞくか、やっつけるしかありません。魚介類を生で食べるときは、以下の点に注意してください。

とりのぞく!

アニサキスは、魚介類の内臓に多く寄生しており、常温で放置すると内臓近くの筋肉に移行しやすくなります。

★内臓を早めに取り除き、冷蔵庫で保存する。
★アニサキスは目に見える大きさなので、特に、内臓に近い部分(ハラス)にアニサキスがいなくよく見て調理する。

やっつける!

アニサキスは熱に弱い(60℃・数秒で死滅)ですが、低温には強く、-3℃で1週間経っても運動性を保っています。また、通常の料理で使用する程度の食酢やわさび、しょうゆでは死にません!

★中心部まで-20℃で24時間以上冷凍する。
※中まで完全に凍らないと、アニサキスは生き残ります。魚の大きさによって凍結に必要な時間は異なりますので注意して下さい。

図2. アニサキスによる食中毒の予防方法 (一般消費者向け)⁶⁾

参考文献

- 1) 東京都福祉保健局『東京都の食中毒概要』平成25年～平成29年
- 2) 東京都福祉保健局 (2019) 「平成30年 東京都食中毒発生状況(確定値)」
<http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/shokuhin/tyuudoku/h30_kakutei.html>
- 3) 東京都福祉保健局『食品衛生関係事業報告』平成21年版pp330-333、平成22年版、pp308-312
- 4) 鈴木淳・村田理恵 (2011) 「わが国におけるアニサキス症とアニサキス属幼線虫」、『東京都健康安全研究センター年報』第62号, pp13-24,2011
- 5) 厚生労働省「アニサキスによる食中毒を予防しましょう」
<<https://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-11130500-Shokuhinanzentibu/0000111974.pdf>>
- 6) 東京都福祉保健局「ご存知ですか?寄生虫による食中毒」
<<http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/shokuhin/pamphlet2/files/musi.pdf>>

専門医に学ぶ 第137回

深部静脈血栓症の手術前スクリーニング

～周術期の肺血栓塞栓症を防ぐために～

公立阿伎留医療センター 麻酔科部長 本馬 周淳

静脈血栓塞栓症 (VTE) {肺血栓塞栓症 (PTE)、深部静脈血栓症 (DVT)}

VTE は 2004 年：新潟中越地震、2011 年：東日本大震災の被災者の発症が問題となったことは記憶に新しい事ですが、急性肺血栓塞栓症に至ると死亡率は 14% と高く、VTE の予防・早期発見・治療が重要とされています。

2004 年の「肺血栓塞栓症および深部静脈血栓症の診断、治療、予防に関するガイドライン」発表後、発症率は減少しましたがその後は横ばいで、2016 年の JSA 肺血栓塞栓症発症調査の結果の概要によれば、周術期肺血栓塞栓症発症率は 1 万手術あたり 2.85 人でした。

術前患者に対しては、麻酔科医の術前診察で、リスクの高い症例に対して適宜下肢静脈造影検査などをおこなってきましたが、現在では、予定手術に対して術前採血検査に D-ダイマー検査を取り入れて手術前スクリーニングを行っています。下肢静脈エコー検査を行った全患者の約 10% 程度に静脈血栓（器質化したものも含めて）が指摘されているようです。また、病院として系統的な対応を行う為に 2016 年に阿伎留医療センター深部静脈血栓症予防ガイドラインを作成しました。

DVT のスクリーニング

2006:Wells score (表 1)

このスコアでは低確率群 5%、中確率群 17%、高確率群 53% に DVT を認めるとされるため、スクリーニングには感度の高い D-ダイマー検査が必要で、低・中確率群でも陽性の場合には画像検査を行うことが勧められます。

D-ダイマー (1.0 $\mu\text{g}/\text{ml}$ 以下)

血栓の分解産物。

炎症性疾患、動脈瘤、閉塞性動脈硬化症、感染、悪性腫瘍、肝硬変、外傷、加齢などでも上昇する為特異度は低いが、感度は高く DVT の除外診断に有用。

2016 年 JSA 肺血栓塞栓症発症調査結果を基に D-ダイマー検査を行う対象は、表 2 の通り。表 2 の項目を 1 つでも満たす患者には D-ダイマー検査を施行し、陽性なら全下肢静脈エコー検査を行う。

表 1

Wells score (DVT 用)	点数
活動性の癌	1
完全麻痺、不全麻痺あるいは最近のギブス装着による固定	1
臥床安静 3 日以上または 12 週以内の全身あるいは部分麻酔を伴う手術	1
下肢深部静脈分布に沿った圧痛	1
下肢全体の腫脹	1
腓腹部（脛骨粗面の 10cm 下方）の左右差 > 3cm	1
症状のある下肢の圧痕性浮腫	1
表在静脈の側副血行路の発達（静脈瘤ではない）	1
DVT の既往	1
DVT と同じくらい可能性のある他の診断がある	-2

低確率	0
中確率	1～2
高確率	≥ 3

表 1 JAMA 2006;295:199-207 より引用

表 2

3 日以上の長期臥床
悪性腫瘍
下肢・骨盤骨折
PTE,DVT の既往
BMI25 以上の肥満
骨盤内占拠病変
下肢の圧痛、腫脹、浮腫

表 2 臨床麻酔 Vol.43/No.3 (2019-3) より引用

以下に、術前に静脈血栓を指摘した症例の一部を示します。

症例 1) 2019 年、81 歳、女性 左大腿骨顆上骨折

術前検査で D-ダイマー : 5.53 $\mu\text{g}/\text{ml}$

下肢静脈エコー検査で左大腿静脈末梢から膝窩静脈に血栓を指摘。手術延期し溶解療法となる。(図 1)

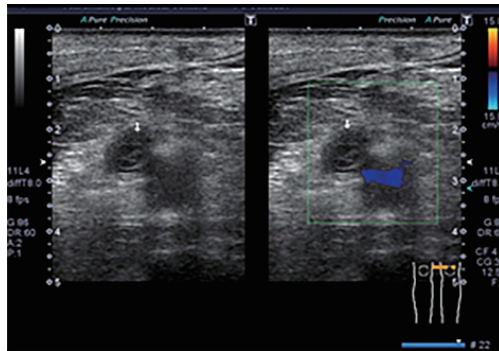


図 1

症例 2) 2018 年、48 歳、女性 子宮筋腫(肉腫疑い)

術前検査で D-ダイマー : 2.00 $\mu\text{g}/\text{ml}$

下肢静脈エコー検査で右膝窩静脈からヒラメ静脈、後脛骨静脈に多発血栓を指摘。(図 2)

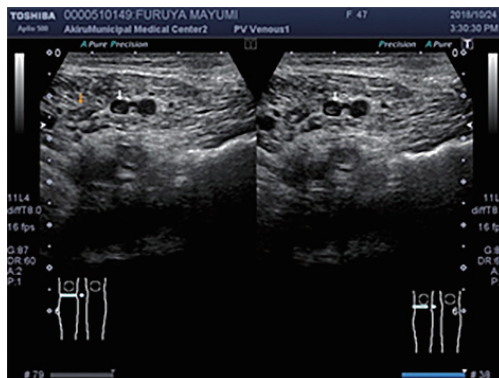


図 2

CT で肺動脈塞栓を指摘。(図 3,4)

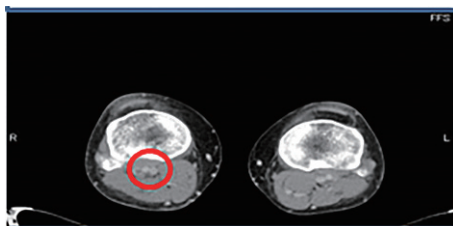


図 3

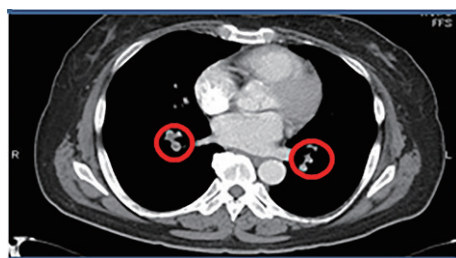


図 4

手術延期し溶解療法及び IVC フィルター挿入の上手術（全身麻酔）となった。

症例 3) 2003 年、59 歳、女性 敗血症・DIC 疑いで救急入院。巨大子宮筋腫の変性と感染に伴う敗血症の診断。(図 5)

術前検査に D-ダイマー項目なし。

敗血症治療後の手術申し込み時に麻酔科医の判断で血管造影検査を行い左下肢 DVT を指摘。

下大静脈フィルター挿入後に手術（腰椎麻酔）。(図 6,7)

図 5

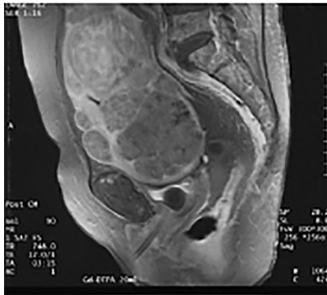


図 6

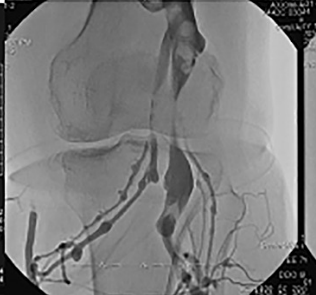


図 7



20～30 年前には 70 歳や 80 歳以上を超高齢者として手術の可否を論じていましたが、現在では 80 歳は超高齢者として特別視する年齢ではなくなり、日常的に手術が行われています。高齢患者や癌患者の増加に伴い、手術前から DVT が存在するリスクを常に念頭に置きスクリーニングを行う必要がある為、現実には、ほぼ全例の術前検査に D-ダイマー検査を行っているのが現状です。

D-ダイマーの値は 1.0 $\mu\text{g/ml}$ 以上に対して下肢静脈エコー検査を行っていますが、値の高さと下肢静脈血栓の有無は必ずしも一致していないので、注意が必要です。

糖尿病医療連携検討会からの今月のメッセージ

西多摩地域糖尿病医療連携検討会

平素より当検討会の事業にご理解・ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。当会では 2018 年度より会員の皆様に、医師会報を通して糖尿病診療に役立つヒントを得て頂ければお願い「糖尿病診療を再考する症例」をテーマに【糖尿病専門医による症例提示】を企画いたしました。

今回は、青梅市立総合病院 内分泌糖尿病内科 大坪尚也先生に症例提示をお願いいたしました。

今後不定期にはなりますが、糖尿病専門医による示唆に富む症例を提示していく予定です。

皆様の日頃の糖尿病診療の一助となりましたら幸いに存じます。

【広範な腸管壊死を合併した劇症 1 型糖尿病の 1 例】青梅市立総合病院 内分泌糖尿病内科 大坪尚也

Take home message：腹痛患者をみたら、糖尿病性ケトアシドーシスを鑑別診断にあげる。

【症例】64歳、女性 【主訴】腹痛、意識障害

【現病歴】これまで糖尿病の指摘はなかった。X年12月26日の昼食後から激しい腹痛、嘔気を自覚した。深夜、呼びかけに反応せず他院へ救急搬送され、急性胃腸炎の診断でA病院に緊急入院した。

翌朝の検査で血糖 793 mg/dL のため、精査加療目的に当院へ転院搬送された。

【身体所見】JCS 20、BP 117/80mmHg、HR 92bpm、BT 36.9°C

腹部は平坦・軟。臍周囲に圧痛・反跳痛・筋性防御あり。

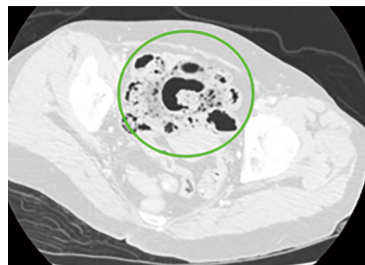
術中所見：回腸は広範囲に壊死している。

【検査所見】尿ケトン(3+)、WBC 45090/ μl 、Hb 13.3 g/dL、PLT 51.7 万/ μl 、AST/ALT 39/51 IU/L、CK 233 IU/L、AMY 131 IU/L、BUN 36.9 mg/dL、Cr 1.01 mg/dL、Na 127 mEq/L、K 5.2 mEq/L、CRP 3.39 mg/dL、HbA1c 7.0 %、血糖 854 mg/dL、血中C-ペプチド 0.1 ng/mL、抗GAD抗体(-)

〈動脈血液ガス(室内気)〉pH 7.032、PaCO₂ 12.3 mmHg、PaO₂ 128.0 mmHg、HCO₃⁻ 3.1 mmol/L、

Anion-Gap 29.9 mmol/L

〈CT検査過〉回腸壁と周囲腸管膜に気腫を認める。



CT所見：回腸壁に気腫を認める。

【入院後経過】高血糖・尿ケトン陽性・アニオンギャップ開大性の代謝性アシドーシスを認め、糖尿病性ケトアシドーシスと診断した。入院後にヒューマリンRと生理食塩水の点滴を開始するも、腹部症状が次第に悪化し、28日に外科転科となり緊急開腹術を施行した。回腸の広範な壊死を認め、小腸切除術および人工肛門造設術を施行した。術後経過は良好だった。血糖コントロールは最終的にインスリンリスプロ 各食直前(8-6-8)単位、インスリンデグludeg 眠前18単位の投与で血糖 100 mg/dL 台と安定し、翌年1月13日自宅退院した。



術中所見：回腸は広範囲に壊死している。

【症例のまとめ】劇症1型糖尿病では症状発症後、1週間以内にケトアシドーシスに陥る。初診時の随時血糖値 288mg/dl 以上かつHbA1c 8.7%で、インスリン分泌能の枯渇が特徴である。約70%の症例で前駆症状として感冒症状や腹痛・嘔気のような消化器症状を認める。ウイルス感染・薬の副作用などが原因として知られているが、その機序など不明点も多い。本症例も症状の発現から数日でケトアシドーシスに陥り、HbA1c 7.0 %・インスリン分泌能低下を認め、劇症1型糖尿病の診断基準を全て満たした。

本症例において、病理診察では腸管壊死の原因は特定できなかった。劇症1型糖尿病を発症し、糖尿病性ケトアシドーシスによる急激な浸透圧性変化が腸管壊死に関与したと考えられる。

第五回 西多摩医療・介護・福祉施策勉強会開催

西多摩地域の街づくりに資するため、行政・医療・介護・福祉はじめ、広く多分野多職種と地域関連施策を共有し、協働の絆を深めることをめざし開催されて来たが、第五回目が西多摩三師会・病院会・西多摩昭島たけみ会の後援を得て、5月30日(木)午後7時00分から、羽村ゆとろぎ小ホールで、行政担当者・市町村議員の他、医療・福祉・介護・保育・柔整・獣医師・生産業・生活インフラ関係者等250名の会場が満席となる多数の参加者を迎え開催された。

これまでマイナンバー制度・医療事故調査報告制度・地域包括ケア・地域医療構想・災害医療・生活習慣病と要介護予防・ICT連携等を学んだが、今回は、働き手不足で、医療・介護・福祉、生活インフラはじめ、地域経済を支える多分野に渡る産業維持に危機感ある西多摩の共通課題である、“外国人受け入れ拡大”がテーマとなった。新たな外国人雇用制度を入国管理行政担当官からレクチャーを受け、地元の日本語学校、医療、産業関係者からは受け入れ経験と今後の取り組みを、国政担当者から政策決定経緯や今後の課題を聴き、外国人を単なる労働力としてではなく、人として、隣人としてどのように受け入れ、働き方を支え、西多摩地域に資するか、途上国への技術移転や貢献の理念も達成できるのかについて学んだ。

【パネルディスカッション】

『外国人労働者受け入れ拡大を踏まえた西多摩の街づくり』

1) 入国管理行政担当官からの制度概要説明

法務省入国在留管理局

伊藤純史 様

2) 各種団体関係者からの発言

・日本語学校・外国人受け入れ支援関係者

東京代々木日本語学校 一社) 海外国内学校教育支援協会 理事長 島田弘尊 様 事務長 野口隆志 様

明晴グループ 新日本学院 一社) 医療人材国際交流協会

伊東重治 様

・外国人受け入れ企業関係者

西多摩病院会長 医財) 利定会 理事長 大久野病院長

進藤 晃 様

柵屋グループ 株) 柵屋 代表取締役

加藤 勤 様

株) エスケイメカニクス 代表取締役

指田 渡 様

3) 国政担当者からの総括発言

自民党副幹事長 団体総局長

井上信治 衆議院議員

参議院自民党政策審議会長 元厚生労働副大臣 元外務政務次官

武見敬三 参議院議員

4) フロアディスカッション



【地域づくりとしての地域包括ケアシリーズ第二回】
健康長寿な地域づくりフォーラム in 福生 開催

西多摩三師会を主体に、“地域づくりとしての地域包括ケア”をテーマに「健康長寿な地域づくりフォーラム」を開催しているが、昨年の奥多摩町に引き続き第二回を、福生市、西多摩病院会、西多摩栄養管理研究会、西多摩地域リハビリテーション支援センターの後援を得て、同市もくせい会館で本年3月9日土曜日午後3時間の日程で開催した。

今回は、健康寿命延伸への国施策において、生活習慣病やフレイルの発症・重症化予防事業の一体的実施を地域自治体に求めていることから、かかりつけ医や薬局からの住民啓発や圏域四市三町一村の今後の取り組み支援活動として「**体験教室：あなたのフレイル度測定と健康寿命延伸、事始め**」として実施した。加藤市長等の趣旨説明後19名（医師・歯科医師・薬剤師・栄養士・理学療法士等）のボランティア測定者が、77名の参加者の握力・5m歩行速度・膝関節伸展力・呼吸筋力・体組成・歯式・咬合力・舌圧・開口咀嚼力等を測定後、目白第二病院副院長水野英彰先生が～人生100年時代、フレイル予防から健康寿命延伸へ～「今すぐ役立つ腸内細菌と栄養の最新知識」と題してフレイル予防セミナーを実施し、その後、個別の測定値記録票とフレイル度評価目安表を配布し、栄養・口腔ケア・運動・生活習慣病・認知症の発症重症化予防等の視点からの自己啓発を支援し個別相談等も行った。



◇学術講演会予定

R1.6.24

開催日	開始～終了時間	会場	単位数	カリキュラムコード	集会名称・演題	講師（役職・氏名）
7.22 (月)	19:30 ～ 20:30	公立阿伎留医療センター	1	8	学術講演会 「C型肝炎撲滅に向けた最新の話題」	日本大学医学部附属板橋病院 病院長 松山 光彦 先生
7.25 (木)	19:00 ～ 20:30	羽村市生涯学習センター	1.5	10,54	学術講演会 「患者の症状改善をゴールとした便秘治療～慢性便秘症診療ガイドライン2017を踏まえて」	横浜市立大学大学院医学研究科 肝胆膵消化器病学教室 主任教授 中島 淳 先生
7.30 (火)	19:30 ～ 21:00	公立福生病院	1.5	54,82	第34回西多摩消化器疾患カンファレンス 【症例提示】 【特別講演】 「慢性便秘症の新たな選択肢」	東海大学医学部内科学系消化器内科学 教授 鈴木 秀和先生

広 報 だ よ り



新しい御代への旅立ち うるわ なご ～令しく和やかに～

日の出町 日の出ヶ丘病院 神尾 重則

初春の令月にして、気淑く、風和らぎ、
梅は鏡前の粉をひらき、蘭は珮後の香を薫らす

「令和」の典拠は、万葉集の第5巻、梅花の歌32首の序文にあるとされる（写真1）。大伴旅人が大宰府で宴会をひらいて、梅花を詠んだ情景を記したものである。

元号は、時代を区切り、連続性の中で過去と未来を繋ぎ、その時流を象徴する言葉。大化の改新、文永・弘安の役、明治維新、大正デモクラシーなど、その時代の香りが漂ってくる。西暦は、時代経過の記号であり、文明と利便性を有する。翻って元号は、日本人共通の時代感覚であり、文化と精神性を含んでいる。西暦と元号の両方を、上手に使いこなしたい。

*

験なき もの思はずは ひとつき 一杯の 濁れる酒を 飲むべくあるらし
(万葉集 巻3 338) 大伴旅人

天平2年（730）、太陽暦で2月初旬に梅見の宴は開かれた。旅人は、雅やかな文化人であると同時に、ますらおの武人であり、さらには「私は酒壺になりたい」とまで詠う酒豪でもあったという。万葉の時代の宴会は神事であり、お神酒は欠かせない。儀式はやがて直会となり無礼講となり、酔った万葉人の当意即妙の掛け合いの歌も披露されたことだろう（写真2）。

酒をこよなく愛した旅人は「酒を讃むる歌13首」を詠んでいる。そのうちの一首が「甲斐のないことをあれこれとくよくよ考えずに、一杯の濁り酒を飲むことだ」というもの。

旅人が大宰帥として筑紫に赴任したのは、本掛還りを過ぎてから。酒を詠う一連の歌が、いたたまれなさを帯びているは、左遷による望郷の思いや、大伴家の落日に加えて、着任まもなく愛妻を失うという悲哀もとも重なっているようだ。一杯の酒は、そんな旅人の心をどれほど癒したことだろう。

*

もののふの 八十字治河の 網代木に いさよふ波の 行方知らずも
(万葉集 巻3・264) 柿本人麻呂

「いさよふ波の行方知らず」という言葉が哀調を帯び、生命と社会のありようを透かしている。生命は常に合成と分解を繰り返し、絶えず流れている。秩序あるシステムを保つために、寄せては返す波のように合成と分解を繰り返して、川の流れのように、異常の蓄積を防ぐ営みを続けているわけだ。

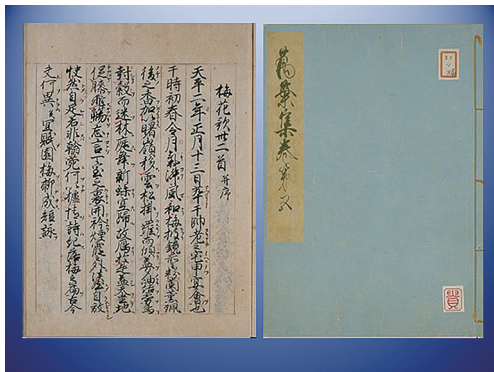
令和に横たわる社会のリスクに目を向けてみよう。一つは、少子高齢化のリスク。いかなる先進国も経験したことのない新たな社会が待ち受け、不透明な閉塞感が漂っている。二つは、巨大災害のリスク。阪神淡路大震災、東日本大震災などにつづく、南海トラフ地震や異常気象による災害が懸念される。三つは、グローバル・リスク。日本の政治と経済は、国際情勢の変動に左右されて不確定要素が少なくない。モノ・人・通貨が自由に流通するグローバリズムのデメリットの顕在化である。こうしたリスクに耐えうる免疫の獲得が、令和の時代に求められる課題となるに違いない。

*

わが園に ^{その}梅の花散る ひさかたの天より雪の ^{あめ}流れ来るかも
(万葉集5巻822) 大伴旅人

梅見の宴の32首のひとつである。「私の庭の白梅が、あたかも天から降る雪のように散っている」。梅の散る空しい心に呼応して、外界では雪片が舞っているというのだ。梅と雪が照応し、自然を詠いながら心を詠う。そんな歌人の心象が漂揺してくる。

改元の日には、旅人の万葉の時代と歌をしのびながら、酒盃に梅に見立てた桜の花弁を浮かべて、熱燗で寿ぎの一献を傾けた(写真3)。「梅は寒苦を経て、清香を発す」という。冬の厳しい季節を耐え抜いて、春に香ばしい花を咲かせる。この梅の花(写真4)になぞらえて、平和で豊かな^{うるわ}令しい時代への、新たなる挑戦に向けての夢を、みずみずしい元号に託したいものだ。



【写真1】 京都大学図書館所蔵
「曼朱院本」万葉集



【写真2】 大宰府展示館 博多人形



【写真3】 寿ぎの一献



【写真4】 鏡前の粉をひらく梅

連載企画



お気に入りの作家

羽村市 双葉クリニック 松崎 潤

日々の暮らしの中で無性に活字が恋しくなる時があります。そんな時はお気に入りの作家さんの文章を読むに限ります。以前にも書きましたが、時代物が好きで、特に江戸時代を題材にした小説はととても興味深く飽きずに読めます。そのときの気分で剣客物、裏長屋人情物、忍者物など種々のジャンルから選択します。時代物にはまるきっかけとなった小説は池波正太郎の「剣客商売」シリーズで、その後は藤沢周平・山本周五郎・五味康祐・柴田錬三郎等を読み漁りました。現代作家では、稲葉稔（剣客船頭シリーズ）・岡本さとる（剣客太平記シリーズ）・風野真知雄（わるじい秘剣帖シリーズ）・津本陽（柳生兵庫助シリーズ）・鳥羽亮（剣客春秋シリーズ）・野口卓（軍鶏侍シリーズ）・葉室麟（残念なことに2017年12月に66歳で逝去）等々、まだまだ多くの時代物を書く作家さんがおられます。*（ ）内は代表作

現在の一押しは、読後感が最高の岡本さとるさんです。現在までに「剣客太平記」、「取次屋栄三」・「居酒屋お夏」・「若鷹武芸帖」シリーズ、「恋道行（こいのみちゆき）」、「戦国、夢のかなた」、「それからの四十七士」などの作品があります。この作家の作品は理不尽な悪に対する勧善懲悪が徹底しており、登場人物の人間味が最大の魅力であります。

最近読んだ海外の小説では、ピエール・ルメートルのカミーユ・ヴェルーヴェン警部シリーズ三部作「悲しみのイレーヌ」・「その女 アレックス」・「傷だらけのカミーユ」は読み応えのあるミステリー小説でした（内容にはバイオレンスでエグい描写もあり、読後感の面では……）。SF小説ではジェイムズ・P・ホーガンの「星を継ぐもの」（1977年）と、A・E・ヴァン・ヴォークトの「宇宙船ビーグル号の冒険」（1950年）で、特に「宇宙船ビーグル号の冒険」は古典的な作品であります。緻密なストーリー展開で何回読み返しても飽きず、SF小説の最高傑作だと思っています。（ちなみに大ヒット映画「エイリアン」に登場する地球外生物は、この小説に登場する1キャラクターの盗用ではないかとヴォークトが訴え、映画会社がヴォークトに5万ドルを支払って示談になっています）。

以上、もしご興味がございましたらご一読ください。

● 理事会報告

★ Information ●

4月定例理事会

平成31年4月23日(火)

西多摩医師会館

(出席者: 玉木・石田・江本・櫻田・栗原・佐藤・進藤(幸)・土田・古川・宮城・横田・中野)

【1】報告事項

(1) 都医地区医師会長連絡協議会報告

資料により、4/19に開催された標記協議会の伝達事項等について説明報告された

(2) 各部報告

特になし

(3) 地区会報告（各地区理事）：

青梅市
福生市
羽村市
あきる野市
瑞穂町
日の出町

(4) その他報告：

○胃がん・大腸がん検診に係る精密検査結果報告書東京都統一様式の地区医師会への情報提供について（依頼）
標記統一様式に係る会員への周知依頼について資料により説明・報告

【2】報告承認事項**(1) 入退会会員、会員異動について**

資料により準会員7名の入会申請が紹介・報告され承認された。また、11名の準会員退会が報告された。 — 承認 —

【3】協議事項**(1) 東京都医師会代議員及び予備代議員の選出について**

都医より委託されている標記代議員について、予備代議員の奥村徹先生に代わり佐藤正和先生を、その他については前期同様の先生（代議員・石田先生・玉木先生・真鍋先生、予備代議員・江本先生・土田先生）を選出することが決議承認された。

— 可決承認 —

(2) 令和元年度 多摩医学会役員推薦依頼について

標記依頼につき、前年同様玉木会長・江本副会長・栗原理事を推薦することが提案され可決承認された。

— 可決承認 —

(3) 「会費細則」の一部改定（案）について

会費細則第3条（会費・負担金）第3項（81歳以上の会費減免）について現状の課題事例・改定案が説明・紹介され意見交換されたが、さらなる検討が必要なことから各理事持ち帰り、次回理事会にて再協議することとされた。

— 継続 —

【4】その他

特になし

5月定例理事会**令和1年5月14日（火）****西多摩医師会館**

（出席者：玉木・江本・榎田・栗原・佐藤・進藤（晃）・進藤（幸）・田中・土田・古川・宮城・横田・中野）

【1】報告事項**(1) 各部報告**

総務部：風しんの第5期定期接種に係る行政からの回答について資料により説明・報告

(2) 地区会報告（各地区理事）：

青梅市

福生市

羽村市 5/21 理事会予定

あきる野市 5/16 理事会予定

5/20 総会予定

瑞穂町

日の出町

(3) その他報告：

○都医第15回産業保健委員会（4/25 馬場眞澄委員）

委員から提出された資料により上記委員会の内容等について確認された

○都医第19回地域包括ケア委員会（4/25 進藤晃委員）

○都医第19回病院委員会（4/26 進藤晃委員）

資料により上記2件の委員会に係る内容等について説明・報告

【2】報告承認事項

(1) 入退会会員、会員異動について

資料により準会員13名の入会申請が紹介・報告され承認された。また、準会員7名の退会が報告された。

— 承認 —

【3】協議事項

(1) 「会費細則」一部改定（案）について（継続）

前回より継続で協議され、改定（案）6（資料）を以下のように一部修正し改定することが決議された。

3 満81歳以上の正会員で下記に該当する会員は、誕生日を迎えた翌年度より年会費を半額免除することができる。

(1) 当会に正会員として20年以上在籍した会員

(2) 正会員としての在籍20年未満だが理事会の審議・承認を得た会員

上記の改定は規定により今年度の定時社員総会に諮ることとした

— 可決承認 —

(2) 西多摩地域保健医療協議会委員の推薦について（依頼）

資料により標記依頼内容が紹介・説明され、依頼通り会長及び副会長2名の推薦が可決承認された

— 可決承認 —

(3) 産業廃棄物管理票交付等状況報告書の提出について（依頼）

標記に係る都医からの依頼内容が紹介・説明され、会員への通知に当たり電子マニフェストを使用している業者を調査・リスト化し添付して告知することが提案され可決承認された

— 可決承認 —

【4】その他

(追加報告事項)

(1) 「第5回 西多摩医療・介護・福祉施策勉強会」について

5/30 に開催予定の標記勉強会の内容等について説明・報告された

5月定例理事会

令和1年5月28日(火)

西多摩医師会館

(出席者: 玉木・江本・櫻田・栗原・佐藤・進藤(晃)・土田・古川・横田・中野)

【1】報告事項

(1) 都医地区医師会長連絡協議会報告

資料により、5/17 に開催された標記協議会の伝達事項等について説明報告された

(2) 各部報告

特になし

(3) 地区会報告(各地区理事):

青梅市 5/19 「おうめ健康まつり」(青梅市三師会主催)に参加
5/27 理事会開催

福生市 5/24 風しん第5期定期予防接種に係る説明会開催
6/4 定時社員総会開催予定

羽村市 5/16 在宅医療・介護連携推進協議会開催
5/21 理事会開催
6/4 定時社員総会開催予定

あきる野市 5/20 定時社員総会開催
瑞穂町

日の出町

(4) その他報告:

○平成30事業年度に係る監事監査報告

5/21 付の監査報告書(写し)により監査内容等について説明・報告

【2】報告承認事項

(1) 入退会会員、会員異動について

資料により、正会員1名の入会申請が紹介・報告され承認された。また、準会員1名の退会及び異動届1件が報告された。

— 承認 —

(2) 「平成30年度事業報告書」について

標記報告書(案)が説明・報告され、2.(2)①医師・講師派遣依頼への対応に事例を加筆することとし、その他は(案)の通りで承認された

— 承認 —

(3) 「平成30年度西多摩医師会決算報告書」について

標記報告書(資料)の内容・状況等について説明・報告され承認された

— 承認 —

(4) 「公益目的支出計画実施報告書」について

標記報告書（資料）の内容・状況等について説明・報告（顧問経理事務所）され東京都への提出が承認された

— 承認 —

(5) 「平成 30 年度西多摩医師会互助会会計収支計算書」について

標記計算書（資料）の内容・状況等について説明・報告され承認された

— 承認 —

【3】協議事項

(1) 「2019 年度定時社員総会」の開催案内・資料等の発信について

2019 年度定時社員総会に係る会員への開催案内・送付資料等について（案）が示され、内容等について説明・紹介の後、（案）の通り 5/30 付の発信が可決承認された。

— 可決承認 —

【4】その他

特になし

6月定例理事会

令和1年6月11日(火)

西多摩医師会館

(出席者: 江本・榎田・栗原・佐藤・進藤(幸)・田中・土田・古川・横田・中野)

【1】報告事項

(1) 各部報告

総務部: * 6/18 の定時社員総会の出席状況・当日の出席確認及び協力依頼

* 今年度のクリスマス会を 12/4 日予定として会場手配等を進めている件

(2) 地区会報告(各地区理事):

青梅市 5/30 風しん第 5 期定期予防接種に係る説明会開催

福生市 6/4 定時社員総会開催

羽村市 6/4 定時社員総会開催

あきる野市

瑞穂町

日の出町

(3) その他報告:

○ 都医第 16 回産業保健委員会 (5/23 馬場眞澄委員)

委員から提出された資料により上記委員会の内容等について確認された

【2】報告承認事項

(1) 入退会会員、会員異動について

— 承認 —

資料により、準会員 1 名の入会申請が紹介され承認された。また、2 名の退会者が報告された。

- (2) 令和元年度東京都脳卒中及び糖尿病医療連携推進事業実施計画・年間執行計画等の提出
について — 承認 —
標記事業の委託先に提出する計画案等が説明紹介され承認された
- (3) 多摩医学会の特集演題テーマを「生活習慣病・フレイル等の発症・重症化予防の取り組み」
とすることについて — 承認 —
多摩医学会の役員会に提案する特集演題のテーマを標記とすることについて承認が求められ承認された

【3】協議事項

- (1) 令和元・2年度の「休日・全夜間診療事業実施対策協議会委員」の推薦について（依頼）
資料により標記依頼事項について説明紹介、榎田光夫先生・高橋寛先生の推薦が提案され
可決承認された — 可決承認 —
- (2) 第25期 組合会議員の選出方依頼について
資料により標記依頼事項について説明紹介、江本副会長を選出することが提案され可決承
認された — 可決承認 —
- (3) C型肝炎地域連携パス協議会への出席依頼について（東京都肝疾患診療連携拠点病院事業）
標記依頼について青梅総合病院の野口先生の下承が報告され、先生の出席につき承認が求
められ承認された — 承認 —

【4】その他

特になし

会員通知

- 会報5-6月号
- 宿日直表（青梅・福生・阿伎留）
- 学術講演会（5/31、6/6、6/17、6/19、6/26、7/3）
- 公立阿伎留医療センター医局講演会（/）
- 西多摩医療介護福祉施策勉強会（5/30）
- 産業医研修会（10/19東京医科大学医師会）
- “ ” （9/28順天堂大学医師会）
- 風しんの第5期の定期予防接種について（第3報）
- GW期間中（4月28日～5月6日まで）診療について
- 令和元年度第1期西多摩医師会諸会費請求書
- 第14回青梅CKD勉強会
- 青梅市立総合病院歯科口腔外科休診について（お知らせ）
- 西多摩三師会令和元年度総会・講演会・意見交換会ご案内
- 東京保険医協会西多摩支部研究会（5/27）
- 西多摩呼吸器懇話会（5/29）
- 6月のレセプト提出締切日のお知らせ
- 医療機関におけるインフォームド・コンセント及び正確な診療記録の徹底について
- 訃報（下村智先生義母様）
- 告示（東京都医師会役員、日本医師会代議員（補欠））
- 認知症サポート医養成研修の実施に係る受講者の推薦について（依頼）7/27,28東京会場分
- 2019年度西多摩医師会定時社員総会開催について
- 元号の変更に伴うレセプト等の請求の取扱いについて
- 消防機関が行う転院搬送の要請に関する要領の再確認について
- 東京都難病指定医の指定に係る研修の実施について

(24)

- 「納涼の夕べ」ご案内 (7/10)
- 第12回多摩小児科協議会 (6/22)
- 第15回糖尿病セミナー「症例から学ぶ糖尿病診療」(7/5)
- 「がん治療連携指導料」の施設基準届出に係る連携保険医療機関の新規追加及び届出内容の変更等について(令和元年7月1日算定)
- 2019年度東京都医師会主催「日本医師会教育講座」第Ⅱ期(9月～11月期)の開催について
- 糖尿病1日教室(6/15、6/22)
- 糖尿病生活指導ミニマム
- 糖尿病経口薬の使用パス
- がん検診Q&A
- 小児在宅医療サポートチーム勉強会
- 住み慣れた街でいつまでも(東京都医師会)
- 東京都医師会令和元年度学校保健(学校医)研修会(6/29)
- 保健所におけるアレルギー対応ガイドラインの改訂について
- 医療事故調査制度研修会(7/11)
- 児童虐待対応研修(7/4)
- 麻しんに関する特定感染症予防指針の一部

改正について

- 麻しん発生報告数の増加に伴う注意喚起について
- 重症熱性血小板減少症候群(SFTS)の発生について
- 産業廃棄物管理票交付等状況報告書の提出について
- CKDシールの記入について
- 日本医師会医師賠償責任保険における免責について
- 東京都医師会団体医師賠償責任保険のご案内
- 結核と診断した場合の届出 直ちに最寄りの保健所へ
- 第2回青梅骨粗鬆症ネットワーク勉強会
- 歯医者さんの上手なかかり方(7/11西多摩保健所)
- 第1回医療従事者肝炎患者研修会(7/14)
- 青梅市立総合病院緩和ケア研修会(7/7)
- 糖尿病診療のポイント 西多摩版2019
- 青梅市立総合病院だより
- 風しん第5期請求等について
- 情報提供(マイスリー処方について)
- 青梅糖尿病内分泌研究会開催延期について

医 師 会 の 動 き

		令和元年6月24日現在	
医療機関数	193	病 院	30
		医院・診療所	163
会 員 数	529	正会員	205
		準会員	324

会 議

5月14日	定例理事会
21日	経理部会、監査会
28日	定例理事会
6月10日	第1回西多摩地域脳卒中医療連携検討会
10日	在宅医療委員会
11日	定例理事会
13日	第1回西多摩地域糖尿病医療連携検討会

18日	2019年度西多摩医師会定時社員総会
24日	広報部会(会報編集)
25日	ICTシステム整備委員会兼にしたまICT医療ネットワーク協議会
25日	定例理事会

講演会・その他

5月9日	保険整備会
16日	法律相談
27日	東京保険医協会西多摩支部共催研究会
	演題:「ベンゾジアゼピン系薬剤の適切な処方について」
	演者:東京都立多摩総合精神保健福祉センター 広報援助課 竹内

- 真弓 先生
- 29日 第27回西多摩呼吸器懇話会
【読影会】
「胸部X線写真読影・解説」
青梅市立総合病院呼吸器内科
部長 磯貝 進 先生
【特別講演】
演題：「日本における23価肺炎球菌ワクチン再接種の安全性とその有効性」
演者：東京病院 呼吸器センター
呼吸器内科 医長 大島 信治 先生
- 30日 糖尿病教室
講義1：「糖尿病の薬について」
薬剤師
講義2：「糖質のとり方について考えましょう」 栄養士
- 30日 第5回西多摩医療介護福祉施策勉強会
パネルディスカッション「外国人労働者受入れ拡大と街づくり」
1) 入国管理行政担当官からの制度概要説明
2) 各種団体関係者からの発言
・日本語学校・外国人受け入れ支援関係者
東京代々木日本語学校 一社)
海外国内学校教育支援協会
理事長 島田 弘尊 様
事務長 野口 隆志 様
明晴グループ 新日本学院 一社)
医療人材国際交流協会
伊東 重治 様
・外国人受け入れ企業関係者
西多摩病院会長 医財) 利定会 理事長 大久野病院長 進藤 晃 様
枳屋グループ 株) 枳屋 代表取締役 加藤 勤 様
株) エスケイメカニクス 代表取締役 指田 渡 様
3) 国政担当者からの総括発言
- 自民党副幹事長 団体総局長
井上 信治 衆議院議員
参議院自民党政策審議会長
元 厚生労働副大臣 元外務政務次官
武見 敬三 参議院議員
- 4) フロアディスカッション
- 31日 学術講演会
第1回 阿伎留医療・介護アカデミー
【一般演題】
●排泄ケア：「気持ちよく排便するための姿勢について考えたことはありますか？」
公立阿伎留医療センター 看護師 滋野幸絵 先生
●口腔ケア：「当ステーションにおける口腔ケアの実際と課題について」
あきる台訪問看護ステーション 看護師 栗原枝利子 先生
：「義歯の取扱いについて」
公立阿伎留医療センター 歯科衛生士 大輪田典子 先生
【地域連携の取り組み紹介】
公立阿伎留医療センター 地域医療連携センター 副センター長 小門 尚子先生
【特別講演】
演題：「慢性便秘・便秘型IBSへの新たなアプローチ」
演者：東海大学医学部 内科学系消化器内科学 教授 鈴木 秀和 先生
- 6月6日 学術講演会 ～静脈血栓塞栓症を考える～
【一般講演】
演題：「若年女性に発症した静脈血栓塞栓症の一例」
演者：青梅市立総合病院 循環器内科 河本 梓帆 先生
【特別講演】
演題：「静脈血栓塞栓症診療のコツ」
演者：三重厚生連鈴鹿中央総合病院

- 循環器内科 部長 太田 覚史 先生
- 7日 保険整備会
- 12日 学術講演会 T2DM Forum in 西多摩
【ショートレクチャー】
演題:「トラディアンズ配合錠50例の処方経験から見えてきたもの」
演者:東京医科大学 名誉教授 高村内科クリニック 植木 彬夫 先生
【特別講演】
演題:「糖尿病は専門ではない循環器内科医が考える
糖尿病のライフタイムケア ～ガイドラインが教えてくれること～」
演者:国際医療福祉大学 福岡保健医療学部 教授 岸 拓弥 先生
- 15日 糖尿病1日教室
【糖尿病とは…最近の治療も含めて】
医師 柳田医院 (糖尿病専門医) 柳田 和弘 先生
【食事療法の基本～最近の話題も含めて～】
管理栄養士 (多摩センタークリニックみらい) 内田 せつ子 先生
【運動療法…楽しく安全で高齢者も】
トレーナー(高村内科クリニック) 小池 日登美 先生
- 17日 学術講演会 ～病診連携講演会 in 青梅～
【一般講演】
演題:「けいれん発作または一過性神経脱落症状を伴った慢性硬膜下血腫症例の検討」
演者:青梅市立総合病院 脳神経外科 副部長 久保田 叔宏 先生
【特別講演】
演題:「高齢者てんかんおよびてんかん診療連携について」
演者:東京医科歯科大学 脳神経機能外科 教授・診療科長 前原 健寿 先生
- 22日 糖尿病患者さんと糖尿病予備群の方のための「糖尿病1日教室」
【糖尿病とは】
医師 大堀医院 (糖尿病専門医) 大堀 哲也 先生
【食事療法の基本～今できること～】
管理栄養士 (朝比奈クリニック) 中 文美 先生
【運動療法…楽しく安全で高齢者も】
トレーナー(高村内科クリニック) 小池 日登美 先生
- 26日 学術講演会 ～西多摩呼吸器疾患病診連携の会～
演題:「日常診療に潜む特発性肺線維症を発見するポイントを考える:早期介入の重要性」
演者:東京医科歯科大学統合呼吸器病内科部 特任教授 瀬戸口 靖弘 先生
- 27日 糖尿病教室
講義1:「糖尿病による腎臓の異常について」 医師
講義2:「たんぱく質のとり方について考えましょう」 栄養士
- 役員出張**
- 5月17日 東京都医師会選出日本医師会代議員協議会
- 22日 西多摩地区救急業務連絡協議会
- 29日 東京労働保険医療協会評議員会
- 6月16日 東京都医師会第292回定時代議員会
- 21日 地区医師会長連絡協議会
- 22日 関東甲信越医師会連合会所属医師会長・日本医師会代議員合同会議
- 23日 第145回日本医師会定例代議員会
- 27日 多摩医学会役員会
- 【入会会員】(正会員)**
- 氏名 野口 修
勤務先 青梅市立総合病院

出身校大学 東京医科歯科大学
昭和62年3月卒

【入会会員】(準会員)

氏名 北村 寛志
勤務先 公立阿伎留医療センター
出身校大学 杏林大学 平成31年3月卒

氏名 日浦 悠斗
勤務先 公立阿伎留医療センター
出身校大学 福井大学 平成31年3月卒

氏名 竹内 令
勤務先 公立阿伎留医療センター
出身校大学 新潟大学 平成31年3月卒

氏名 入江 彰
勤務先 公立阿伎留医療センター
出身校大学 日本大学 平成22年3月卒

氏名 岩男 彩
勤務先 公立阿伎留医療センター
出身校大学 日本大学 平成26年3月卒

氏名 内野 祥子
勤務先 公立阿伎留医療センター
出身校大学 弘前大学 平成27年3月卒

氏名 鎌迫 陽
勤務先 公立阿伎留医療センター
出身校大学 鳥取大学 昭和51年3月卒

氏名 小林 薫
勤務先 公立阿伎留医療センター
出身校大学 日本医科大学 昭和62年3月卒

氏名 鈴木 潤一
勤務先 公立阿伎留医療センター
出身校大学 日本大学 平成14年3月卒

氏名 立花 秀介
勤務先 公立阿伎留医療センター

出身校大学 横浜市立大学 平成17年3月卒

氏名 傳田 侑也
勤務先 公立阿伎留医療センター
出身校大学 旭川医科大学 平成28年3月卒

氏名 古川 真也
勤務先 公立阿伎留医療センター
出身校大学 日本大学 平成26年3月卒

氏名 堀江 秀紀
勤務先 公立阿伎留医療センター
出身校大学 日本大学 平成27年3月卒

氏名 松原 直美
勤務先 (医社)新町クリニック
出身校大学 杏林大学 平成14年3月卒

【退会会員】(準会員)

氏名 木村 俊紀
勤務先 公立阿伎留医療センター

氏名 榎本 郁子
勤務先 公立阿伎留医療センター

氏名 大木 庸子
勤務先 公立阿伎留医療センター

氏名 大澤 朗太
勤務先 公立阿伎留医療センター

氏名 菅原 大樹
勤務先 公立阿伎留医療センター

氏名 仲尾 岳大
勤務先 公立阿伎留医療センター

氏名 葉山 譲
勤務先 公立阿伎留医療センター

氏名 佐々木 正史
勤務先 青梅市立総合病院

氏名 鈴木 穆 (死亡)
勤務先 鈴木産婦人科内科クリニック

表紙のことば



『オミナエシ』

夏真盛りの軽井沢には早や
オミナエシが咲き始め、秋の
気配を漂わせていました。

真鍋 勉

【会員種別変更】

青梅市立総合病院 原 義人 (院長交代により)

(新) 準会員

(旧) 正会員

お知らせ

事務局よりお知らせ

保険請求書類提出

令和元年8月 (7月診療分) **8月8日 (木)** 正午迄

令和元年9月 (8月診療分) **9月9日 (月)** 正午迄

(締切日以前の提出も可能です)

法律相談

西多摩医師会顧問弁護士 堀 克己先生による法律相談を
毎月**第3木曜日**午後2時より実施いたします。
お気軽にご相談ください。

◎相談日 **7月18日 (木)**
9月19日 (木)

◎場 所 西多摩医師会館
◎内 容 医療・土地・金銭貸借・親族・相続問題等民事・
刑事に関するどのようなものでも結構です。

◎相談料 無料 (但し相談を超える場合は別途)

◎申込方法 事前に医師会事務局迄お申込み願います。

(注) 先生の都合で相談日を変更することもあります。

訃 報

青梅市本町 143
鈴木産婦人科内科クリニック

院長 **鈴木 穆 先生** (享年 90 歳)



去る令和元年5月16日 ご逝去されました。
謹んで哀悼の意を表しご冥福をお祈りいたします。

あ と が き



先日、運転免許証の更新に行ってきました。高齢ドライバーによる運転事故の報道を連日耳にしますが、東京都における交通事故死亡者数は50年前のピーク時の1/8にまで減っているそうです。その主な理由は自動車の性能向上によるそうですが、一方で安全技術の装備等により車の値段は上がっています。

診療所においても平成に入りレセコンが普及し、現在医科におけるオンライン請求は6割を超えています。レセプトのチェックや請求の手間は簡略化しましたが、管理するコン

ピューターが増え、その購入費や保守料は少なくありません。また、マイナンバーカードを健康保険証として使えるようにする制度が2021年3月にも始まるのに合わせ、顔認証による本人確認システムを導入する案が出ているそうです。人口減少による働き手不足に加え、機械購入に対する人件費削減から、受付スタッフがコンピューターに代わるのもそう遠くはないのかもしれませんが。更には、遠隔診療の延長として、人工知能(AI)が医師に取って代わる時代もやって来るのでしょうか？

土田大介

一般社団法人 西多摩医師会

令和元年7月1日発行

会長 玉木一弘 〒198-0042 東京都青梅市東青梅1-167-12 TEL 0428 (23) 2171・FAX 0428 (24) 1615

会報編集委員会 古川 朋靖

栗原 教光 土田 大介 鹿児島武志 奥村 充 神尾 重則 近藤 之暢

菊池 孝 進藤 幸雄 前田 暢彦 松崎 潤 松本 学

印刷所 マスダ印刷 TEL 0428 (22) 3047・FAX 0428 (22) 9993



お客さまの幸せづくり
たましん

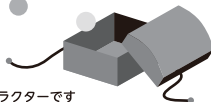
多摩の
未来を創る
たまたまばこ



RISURU

©2003, 2018 SANRIO CO., LTD.
APPROVAL NO. G583590

リスルはたましんのオリジナルキャラクターです



Makes your happy life.

たましんは、
お客さまの幸せとともに
歩み続けます。

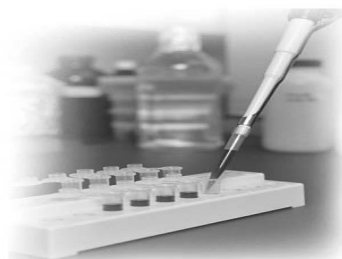


多摩信用金庫 <http://www.tamashin.jp>

生命の輝きをみつめ

“いつの時代も、地域医療とともに”

ひとりひとりの健康で豊かな社会生活を掲げ
地域に根ざした検査所として歩んできました。
高度な技術と最新の設備で地域医療の
さまざまなニーズに対応しています。



登録衛生検査所



株式会社 武蔵臨床検査所

〒358-0013 埼玉県入間市上藤沢 309-8

TEL ; 04-2964-2621 FAX ; 04-2964-2621

URL ; <http://www.e-musashi.co.jp>

健康の通信簿



健康ってどうやって調べるんだろう？

宿題やテストではわからないよね。

体の通信簿ってあるのかな？

成績悪いとおこられちゃう？

パパやママの成績がいいとうれしいな。



臨床検査事業

臨床検査/遺伝子検査/予防医学/治験検査



医療情報システム事業

電子カルテシステム販売・保守



関連事業

食品衛生検査/環境検査/歯科検査



臨床検査は健康な未来への道しるべ
バイオシステムで医療に貢献します

株式会社ビー・エム・エル
<http://www.bml.co.jp/>

本社 〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷5-21-3 TEL.03-3350-0111 (代表) FAX.03-3350-1180
BML総合研究所 〒350-1101 埼玉県川越市の場1361-1 TEL.049-232-3131 (代表) FAX.049-232-3132